

ケアマネだより

夏号
2010.7発行

祇園祭、かき氷、花火など夏を彩る楽しみは数々ありますが、ちょっと気をつけて頂きたいのは脱水と熱中症です。しっかり水分を取って元気に暑い夏を乗り切っていきましょう。

さて遅くなりましたが、今年度私たちケアマネジャーは

「満足していただくケアプラン作成」

～ 手ごたえのあるケアプラン、地域に発信 ～

をモットーに一丸となって努力していく所存です。
これからもよろしく願いいたします。



介護保険利用時によく使われる言葉

【医療ソーシャルワーカー】 (MSW)

大きな病院等で「医療・福祉相談室」や「医療連携室」等で入院時の相談や経済的な事等の相談にのってくれます。また退院時自宅での生活に戻る際の介護の準備等の相談にもものってくれ私達在宅におけるケアマネジャーとの連絡の窓口にもなってくれます。

【理学療法士】 (PT)

身体づくり（骨・筋肉・筋）についての専門家で医師の指示のもと病気や怪我が原因で不自由になった歩く・立つ・座るといった大きな動作が出来るように手足の関節の動きを良くしたり運動による筋力の回復をはかっていきます。

【作業療法士】 (OT)

歩く・立つ・座るといった大きな動作の後の食事や着替え等細かい日常生活上の動作についての回復のための指導や訓練等をおこないます。

【言語聴覚士】 (ST)

聞く事・話す事についての専門家です。食事をとる事や飲み込みについても対応します。病気や怪我等が原因で聞こえが悪くなったりしゃべりにくくなった時に訓練や検査・アドバイス等を行い人と人とのコミュニケーションがとりやすくなるよう手助けをします。また、食べ物が飲み込みにくくなった時やむせやすくなった時にも訓練やアドバイスを行います。

医療・福祉の分野で
関わりの深い人達だ
けど、いったい何を
する人？



ケアマネジャーの役割

私達ケアマネジャーの主な仕事の中で前回の春号は「ケアプラン」について

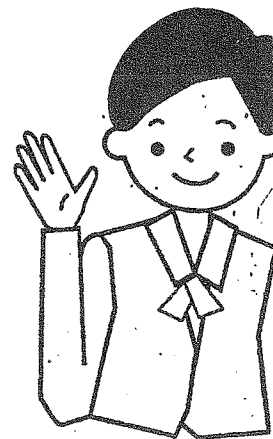
お話しましたが、今回は「アセスメント」についてお話しします。

アセスメントとは・・・

前回の春号でお話した「ケアプラン」を作るために訪問時現在の生活や状況、身体についてお聞きします。主に以下の6つの事についてお聞きする事が一般的です

- ①病気や現在のお身体の状態
- ②生活環境や日常生活の様子
- ③現在、以前に比べて何が出来て何が出来なくなっているか。
- ④利用してみたいサービスの有無
- ⑤どんな風に生活していきたいか等のご本人・ご家族の意向
- ⑥家族・親族および地域住民との関わり

このようにいろいろな視点から状況をお聞きし、ご自宅で生活していく上での問題点と必要な支援を明確にし個々にふさわしいケアプランを作成させて頂くわけですがこの土台となるものをアセスメントとよんでいます。



ケアマネのティータイム

人生にはいろいろな出会いがあります。私も縁あって姑と20年来同居しています。幸い姑も実家の母も二人とも元気なので、去年一緒に夫と娘と母二人の五人で旅行をしました。一緒に露天風呂に入り、楽しい旅行でしたが中でも一番楽しかったのは実は車の中でした。「こんな歌覚えとっちゃないですか？」と実家の母が昔懐かしい歌を歌い始めます。最初はいいのですが途中で歌詞を忘れると、姑が助け舟を出してくれたり、また逆だったり車の後部座席では二人の母と熟年の私の懐メロオンパレードでした。その合間には姑の青春の甘酸っぱい初恋のエピソードまでが披露され本当に楽しい時間でした。耳が少々遠くなったり目が悪かったり物忘れがあったりしていますが、また今年も珍道中の計画をしたいなと思っています。

